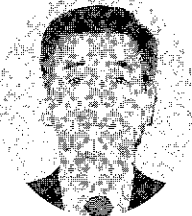


表紙 狂言師 野村万作による 特集 男女共同参画社会と公民館
薪のある狂言
「真夏の笑い祭典」
(松之山町公民館)

視 点 挨拶はソフトな地域づくりの第一歩
ひろば 成人式について—愚考—
実践記録 かほちゃで作ろう元気な栃尾!
サークル交流 市民吹奏楽団(十日町市公民館)
身近な花を描く会(羽茂町公民館)
茶顔拝見 倉高穰さん(豊栄市)
桑原さおりさん(小国町)

平成10年度生涯学習関連施設職員研修会

— 於新潟県立生涯学習推進センター —



「学社融合を考へる」

研修会に出席して

会長 今井昭友

八月二十五日、県生涯学習推進センターで生涯学習関連施設職員八十人が受講した。午前には宮本東京工大助教が建築学の視点での講義、午後はパネルディスカッション——「コーディネートは廣瀬園社研専門指導主事、パネラーは渋谷東京学芸

大助教、宮崎習志野市立秋津小学校長、越田鹿沼市生涯学習課長補佐と黒沢映画ではないが四人の侍。庄巻は宮崎校長の話であった。

お婆ちゃんが、十年前のPTAも顔を出す。ここでは、大人社会の生きざまを通し、「生きる力」の体験学習が展開される。先生には転動があるが、我々住民は一生この地に暮らす。自分の住む所で地域活動をしなれば、定年後、地域住民からも見放されると警鐘する。校長はスポーツスマン、土・日の地域行事に教職員は呼びでない。

ここの地域との信頼が得られているかと耳を疑った。そして、校長は「出る杭は打たれる、しかし私の如く出過ぎた杭は打たれない」と話す笑顔が実にいい、私の前席の若い女性教師が何度も相槌を打ちメモをとっていた。

フロアの小林小千谷小学校長は「同校PTAが授業参観から参画に転じた」事例を話された。因みに、習志野市は23小・中学校があり、うち22校のPTAには「家庭教育学級部」が組織されている。



午後のパネルディスカッション

「できる人が、できる時に」をモットーとし、かろやかさが特色。現に、運動会やオペレッタ公演でも余裕教室を改造したコミュニティルームにお爺ちゃん、

「できる人が、できる時に」をモットーとし、かろやかさが特色。現に、運動会やオペレッタ公演でも余裕教室を改造したコミュニティルームにお爺ちゃん、

「できる人が、できる時に」をモットーとし、かろやかさが特色。現に、運動会やオペレッタ公演でも余裕教室を改造したコミュニティルームにお爺ちゃん、

「できる人が、できる時に」をモットーとし、かろやかさが特色。現に、運動会やオペレッタ公演でも余裕教室を改造したコミュニティルームにお爺ちゃん、

学社融合の事例からみたイメージ

社会教育事業との融合	【学校教育】	社会教育施設との融合
仙台市の県社会教育推進部助成による社会教育職員研修会 群馬県の生涯学習推進職員	教職員の体制	社会教育施設への教員配置・研修
地元の人材の活用 福岡県の芸術者派遣事業 山梨県の授業交流スタッフ 静岡県のスター・フロンティアアドバイザー	教科指導 特別指導	博物館との融合事業 川越・F日・大宮・小山 福島県等・栃木県等 少年自然の家事業 図書館での学習
第4の視座の教育活動の充実 地元の部活動(秋田・長岡)	部活動	クラスキャンプ等 ボランティア活動
家庭教育学級の充実 PTA活動の活性化 地域の教育力の充実	生活指導 進路指導	公民館での部活動 高崎町ジュニアハイ ゼミナール
生涯学習出前講座の活用 青少年の学外活動の充実 地域定例への参加 リーダー養成事業等 ボランティア研修事業	現代的課題	地域教育活性化センター 社会教育施設での活動 社会教育施設との事業 学校施設の複合化 公民館・福祉施設等

越田課長補佐は「学校教育は閉鎖的、現に学教から社教に決裁、合議のハンコをついた覚えがない。また、指導主事と学校訪問した時、私にはスリッパを出してもらえなかった。」と会場の笑いを誘う。更に「融合」を進める特効薬は校長を代(変)えることだともいう。

こうした話を山梨関ブ大会への車中、伊藤両津市館長、鈴木事務局長と話を笑かした。そして、宿では、宮崎校長が言う「行き場のない若者世代をどう取り込むか」で、青池新潟市坂井輪地区館長が「コンビニにたむろする光景を眼の当たりに見る」と話す、同宿した上村顧問、武部赤泊村館長が領くことしきり……。

融合事例は、パネラーの資料(左掲のイメージ図)からも仙台市の嘱託社教主事、群馬県の生涯学習推進教員に注目したい。県内では、長岡市が地域社会に求めた人材活用で子ども達に好評と聞く。また安塚町の「やずづか自由学園」は、子どもへの愛と新しい教育への情熱が県内外から話題を呼んでいる。平成十二年には、聖籠町に県内初の教科センター方式と共に地域開放型の統合中が開校する。翌年には完全学校週五日制実施。時代は、教育改革と公民館がどんな「融合プログラム」が組めるのか問われている。(詳細は十一月号で特集掲載、乞御期待)

上越公運審・職員合同研修会終了

◇とき 平成10.9.28 (月)
◇ところ 東頸・牧村公民館



上越公民館連絡協議会主催による上記研修会は、9月28日(月)午前10時より牧村公民館を会場に、81名の参加を得て開催された。

基調講演には、新潟県生涯学習審議会会長で、新潟大学教授の齋藤勉先生から、「生涯学習振興は今」と題してお話しいただいた。

午後、個別研修会では、一、課題別研究として、その(1)管理運営、社会体育について、その(2)生涯学習・社会教育について、その(3)家庭・地域の教育の充実

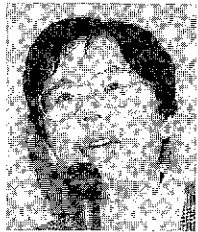
の三つに分かれ、事前に提出した課題についてそれぞれ研究協議した。また、二、初任者研修は別枠として、一、二年目の職員を対象として実施した。

印象に残ったことは、齋藤先生のお話しの中で(答申書では)家庭や地域の教育力を充実させるため、行政による地域の子育てサークルの支援として、公民館単位に子育て相談員の配置を検討する等の提言であった。

今年度からこの研修を一日研修、主管持ち回りとしたこと等、態勢も充実・向上していた。

視点

何かと気がなつた。
平成十年四月、出勤途中で会う焦燥感漂う茶髪の男子中学生が、「おはよう」と思わず声を掛けた。
「……」。翌日、直視の姿勢で顎を前に出した。その無造作な仕種



た。「おはよう」と。
「……」。翌日、直視の姿勢で顎を前に出した。その無造作な仕種

は、さわやかな印象さへ感じさせた。
同じような日が十日程過ぎた後で、「おはようございます」とさつと通りすぎていった。
私は、彼の背に向かつて再度、叫んでい

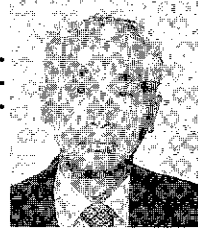
挨拶はソフトな地域づくりの第一歩

青池真佐子

合ったり、他人の子どもでも叱るといった日常生活での人と人との関係が希薄になり、子どもたちにも何らかの影響を及ぼしている。
この時代の趨勢の中で、子どもが近隣の大

成人式について—愚考—

新津市公運審議長 田中 昭



本年度初の審議会の折、昨年度の公民館事業報告の項に成人式がありました。

成人式に参列する新成人の態度は年々よくなって来ている、という好感の意見の反面、疑問や改革を望む意見もありました。報告事項でしたので今後の課題となりました。成人式への一石を投じたことは確かです。

ひるば

小生はかつて職務の立場上、他の市町村の成人式にも列式しました。そこでも指摘されるような点が見受けられました。それらと考

え合わせ当市だけの課題ではないようです。今更、成人式の意義等に触れる考えはありません。しかし、響感を買う行動を目の前にしては黙視できません。軌道修正をも兼ね、最低限次の点について考えました。

一つは公民館関係の構えです。未組織の皆さんの考えをまとめることも公民館活動の一つ

です。新鮮さと秩序を保ち、その上で所期の目的を達しては、と考えています。従って時には縁の下の力持ちとなり、果ては礎となることも考えられます。

二つ目には、儀式と伝統精神を新成人と共に重視してはと考えています。単なる古式重視のみではありません。

社会の動きのなかには色々な伝統行事があります。その多くは本来の目的達成を図るものと、祝事を旨とする二面を持っています。儀式としての厳粛な結婚式と和やかな披露宴の如くです。成人式ではこの前段の部分が新成人に軽く扱われ、物議を醸しているようです。

最後に自らの行動を律し、公共の活動を優先させる心構えで成人式に臨むことを望みます。

こうした気構えは一朝一夕で身につくものではありません。各界のそれぞれの分野で、機に於じた適切な指導の積み重ねが是非必要です。その延長線上での成人式は未来に羽ばたく新成人への踏切板となるでしょう。

参画社会 の形成と公民館

協会理事 小野庸子



しかし、問題がすべて解決された訳ではない。「女性問題」は、「女性が女性に生まれたことによって生じる差別や偏見を受ける。いわば人権問題である。」

官民での20余年の問題解決の努力によっても、未だ問題が多く、その根深さがうかがえる。その過程で、問題は「女性」だけにとどまるものではなく、「男性」にも深く関わる問題であることに関心が集まるところとなった。

こうしたことを背景に「男女共同参画社会」の形成が、社会的な課題として浮かび上がっている。この時期に、「男女共同参画社会」のテーマでの執筆の機会を頂くことになった。

「男女共同参画社会」とは、その基本的な考え方を紹介するとともに、「男女共同参画社会」の形成のために、公民館が果たす役割の一端を提言したいと思う。

二 「男女共同参画社会」の基本的な考え方

(一) 「男女共同参画社会」とは「男女共同参画社会は、男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的

及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会をいう。」

(平成8年7月30日男女共同参画審議会答申による)

すなわち、男女の人権が等しく尊重され、社会参加に意欲にあふれた女性が自らの選択によって生き生きと活動でき、男性も家庭や地域で人間らしい生き方を築きあげる。お互いが支えあい、利益も責任も分かちあえる、いわば女性と男性のイコールパートナーシップで築き上げるバランスのとれた社会像である。

(二) 男女共同参画社会の理念

「人権」は人類が共有する普遍的価値であり、男女共同参画社会の根拠を成す基本的理念である。

すべての施策は、男女の人権があらゆる場において平等に尊重され、公平に実現されることにより、個々の人生が可能な限り豊かに全うできることに結びつかなければならない。

そして、このことをすべての国で実現していくためには、世界の平和が保たれていることが極めて重要な前提である。

三、「男女共同参画社会」の実現の必要性

「男女共同参画社会」の実現は、次の五つの目標達成のため

- ① 人権を確立すること
 - ② 政策、方針決定過程へ参画することによって民主主義の成熟を図ること
 - ③ 社会的、文化的に形成された性別(ジェンダー)に敏感な視点を定着、深化させること
 - ④ 21世紀を切り開くために男女共に質の高い生活を実現する新たな価値を創造すること
 - ⑤ 地球社会へ貢献すること
- 更に「男女共同参画社会」の実現は、21世紀にかけての日本の経済・社会環境の変化に適切に対応するために必要不可欠である。
- 経済、社会的変化とは
- ① 少子・高齢化が急速に進展すること
 - ② 国内経済活動が成熟化するとともに国際化が進むこと
 - ③ 情報通信が高度化すること
 - ④ 家族形態が多様化すること
 - ⑤ 男女の地域社会との関わり方が変化すること
- 四、男女共同参画社会づくりへの市町村の取組の現状
- 男女共同参画社会づくりが、女性問題が発端であったことから、行政では「女性政策」の名称で取り扱われてきた。

「男女共同参画社会」が、「男女共同参画社会基本法(仮称)」の成立が間近かの様相から、具体的な取組みが進み、その姿が見えはじめている。

一九七五年の国際婦人年以來「婦人問題」としても女性差別の問題が提起されてから、20余年の歳月が流れた。

この間に世界的にも、国内でも女性を巡る環境に変化をもたらしてきた。

法制度を中心とする社会の仕組みから、個人の生活のあり様、慣習に至るまで見直しが図られ問題点が明らかにされてきた。

「男女共同参画社会」が、「男女共同参画社会基本法(仮称)」の成立が間近かの様相から、具体的な取組みが進み、その姿が見えはじめている。

一九七五年の国際婦人年以來「婦人問題」としても女性差別の問題が提起されてから、20余年の歳月が流れた。

この間に世界的にも、国内でも女性を巡る環境に変化をもたらしてきた。

法制度を中心とする社会の仕組みから、個人の生活のあり様、慣習に至るまで見直しが図られ問題点が明らかにされてきた。

「男女共同参画社会」が、「男女共同参画社会基本法(仮称)」の成立が間近かの様相から、具体的な取組みが進み、その姿が見えはじめている。

一九七五年の国際婦人年以來「婦人問題」としても女性差別の問題が提起されてから、20余年の歳月が流れた。

この間に世界的にも、国内でも女性を巡る環境に変化をもたらしてきた。

法制度を中心とする社会の仕組みから、個人の生活のあり様、慣習に至るまで見直しが図られ問題点が明らかにされてきた。

表1 窓口設置状況

窓口設置状況	平成9年4月1日現在 市町村数	平成10年4月1日現在 市町村数
ア 条例又は行政組織規則「女性施策推進に関すること」「女性の地位向上に関すること」等、女性施策推進所管部局、課(室)の規定がある。	23	25
イ 条例、規則に規定はないが、事務分掌に「女性施策推進に関すること」等女性施策推進担当であることとの規定がある。	19	20
ロ 条例、規則、事務分掌に規定はないが、女性施策推進についての担当、係を決めている。	43	42
エ 条例、規則、事務分掌に規定はなく、女性施策推進についての担当、係も決めていない。	27	25

表2 担当課の新属

担当課(暫定窓口を含む)の所属	平成9年4月1日現在	平成10年4月1日現在
教育委員会にあるところ	37	34
福祉関係にあるところ	42	33
その他(総務、企画)	33	45

(県女性政策課調べ)

県内市町村の女性政策所管組織の窓口設置状況は、表1のとおりである。

平成9年度と10年度を比較して、取組みが漸次、進んできていることがうかがえる。

担当課の所属は表2のとおりである。従来の教育委員会、福祉関係課から総務、企画等に所属する市町村が増えつつある。市町村が県事業のモデル事業「男女が共に創る社会づくり」

特集 男女共同

「男女共同参画社会」

(社)新潟県社会教育

執筆者紹介

小野庸子様は、かつて県教育庁社会教育課(現生涯学習推進課)社会教育主事として婦人教育・家庭教育を担当され、数々の業績を残されました。

その後、北魚・川口町立木沢小学校教頭時代は、地域住民と「木沢焼」を開発し、現在も地域に根ざしています。また、西蒲・潟東村立西小学校長、新潟市立紫竹山小学校校長を勤め、現在は県社会教育協会理事。「男女共同参画社会」を中心にご活躍中です。この9月より新潟市男女共同参画審議会長に就任。

を実施することにより、この課題へ取り組むための行政組織も整いつつある。

また、この施策にとって欠くことのできない「女性行動計画」の策定は、10市町村において策定されている。

五、「男女共同参画社会」の形成と公民館

性によって役割が固定化された伝統的な社会の形成において、「教育」が果たしてきた役割は大きかった。

生まれた時から「男らしく」「女らしく」のジェンダーを意識の底まで深く埋め込まれた人々にとって、この意識を変えていくことは容易ではない。

この意識が変わることが、男女共同参画社会形成の基盤の一つである。

社会教育、とりわけ公民館では、婦人教育の分野で「女性問題」をテーマとした講座を開設してきている。

男女共同参画社会の形成が、「人権の確立」、「ジェンダーに敏感な視点」を課題とする時、婦人教育の分野での学習では覆いきれるものではない。

公民館で学習した女性たちが社会、地域で活躍する姿を目的としたりして、公民館が男女共同参画社会の形成に果たした役割は大きかった。また重い。

こうした観点から公民館の学習機会のある様について、私見ではあるが述べてみる。

(一)ジェンダーの視点を生涯各期のプログラムに盛り込む。

まず、これまでの公民館で提供してきたプログラムを、ジェンダーの視点で見直してみる。ことから始めてはいかがでしょうか。家庭教育においてジェンダーを再生産する内容はないか、高齢者教育ではどうか、という具合である。新たな視点でのプログラミングを期待したい。

(二)学習は継続的に課題を掘り下げる。

学習機会提供の側からは、参加者の多少は重要な問題である。ジェンダー、女性問題という

と参加者の有無が不安という声も聞く。従ってプログラムは、一般受けのよい内容を随所に入れようとする。

継続した深い学習の中からの気づきは大きなものがある。

(三)学習プログラムは参加者の参画でつくる。

長岡市中央公民館の「ながおか女性セミナー」は11年間続

平成9年度ながおか女性セミナープログラム テーマ「わたしを生きる」 ～女性・人権・民主主義～

学習内容	講師・助言者等
☆開級式☆ 「わたしの峠」(オリエンテーション、フリーター)	企画委員
「差別ってなに？」 ～女性の視点で～	前紫竹山小学校長 小野庸子
「変わったもの、変わらないもの、変えたもの」 女性セミナー「絆」	鼎談：本間恵子・大野一伊・大橋良之 助言：長岡短期大学教授 金井淑子
いろんな「つぶやき」を聞いてみよう	長岡造形大学講師 渡辺誠介
◆公開講演会◆ 『山下さんちの物語』 ～わたしてなに？～	講演師 室井琴桜
◆出前公開講座IN 四郎丸公民館◆ 「子どもと心は対等ですか？」	服部クリニック院長 服部宗和
☆シンポジウム☆ 長岡の風習と女性のくらし	魁女性グループ 平沢勝枝 F&M代表 萩野茂子
☆フオルムフォーラム・フリートーク☆ 「これがわたしの生きる道!」	企画委員
◆公開講演会◆ 「×がおおきな○になる」 ～自分がもっとも好きになる心からの話～	鍼灸師 田中美津
二十一世紀の「わたし」 ～「男女共同参画2000年プラン」をよむ～	長岡短期大学教授 金井淑子
☆閉級式☆ 「わたしの「わたしを生きる」」	前紫竹山小学校長 小野庸子



ながおか女性セミナー学習風景

一男性、女性が共に語り合い、学び会う一

志による企画委員」と参加者が共に学び、知恵を出し合って進めてきたセミナーである。

公開講座、地域への出前講座の実施により学習者の層に広がりができている。

(四)男女共学の必要
学習の取りかかりは女性からでも、男性と共に学ぶ必要を感じるようになる。長岡市の場合も、写真のように男性の姿も見えるようになってきている。

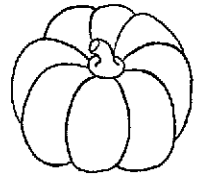
(五)まず担当者の意識を確かに
公民館の担当者が、ジェンダーに関してどれほど敏感かは重要な問題である。

総合行政としての男女共同参画社会形成の中で、公民館の担

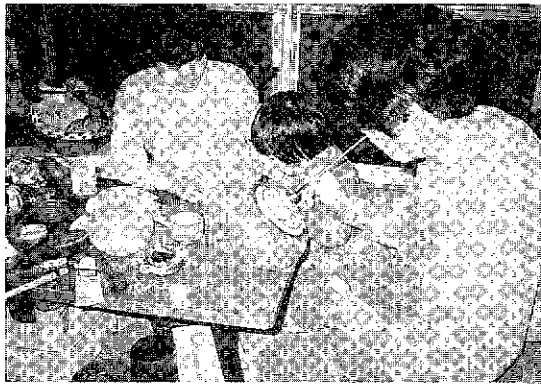
実践記録シリダ(29)

かぼちやで作ろう

元気な栃尾!



栃尾市公民館



かほちやに絵を描く母親と子供

栃尾のアマチュア画家が、旅の途中で見つけた面白い形のかぼちやが、栃尾市で「おかめかぼちや」と命名されて、地域起こしの一翼を担い始めている。

このおかめかぼちやは、普通の食用のかぼちやと異なり、へ

タの部分に極端な凹凸のあるへンテコな形をした代物である。

栃尾に、この凹凸部にアクリル絵の具で「おかめ」や「ひよつとこ」や漫画のキャラクターなどを描いて楽しむサークルが生まれ、かほちやは名前を「おかめかぼちや」と名付けられた。

一昨年、サークルからの要請を受けた市公民館が協力して、かほちやの展示会を開催したところ、一週間に八百人ほどの見学者があった。

これに意を強くしたサークルは、自らも「栃尾おかめかぼちやの会」と名乗り、組織つくりや市民へのPRのための絵の指導会「おかめかぼちやお絵書き教室」を市公民館と共同開催し、十

月半ばに「栃尾おかめかぼちや全国コンクール」と銘打ったイベントに仕立てあげた。

事前の根回しに意を尽くしたため、開催初日から新聞やテレビなどの取材が殺到。縦横にPRが行き届いた結果、一週間の開催期間中に、市内外から二千七百人もの見学者が訪れた。見学者の中にかほちやの種を分けて欲しいという声が多かったため、これらの人には、次回のコングールに出品することを願って種を実費頒布した。

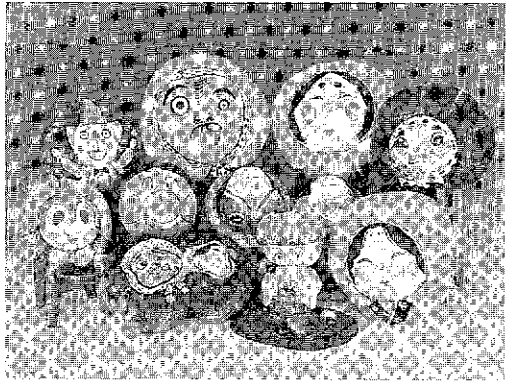
平成十年度のコンクールは、十月十七日(土)から二十一日(水)まで、市公民館とおかめかぼちやの会の共催で市文化センターで開催されるが、今年度は、市内の保

育園や小学校、子供会などのチビッ子をはじめとする市民各層から、前年の数倍の出品が見込まれている。

加えて、今年度は沖縄や北海道などからの出品も予約されており、文字どおり「全国コンクール」に発展しそうな気配である。

こうした展開が思わぬ動きを誘発した。市内の菓子店がコンクール開催に合わせて、新製品のカポチャパイ「おかめかぼちや」を発売することになった。試作品は味も上々。栃尾に新名物が誕生したことになる。

そして、とどめが「おかめかぼちや」テレカの発売である。テレカは二種で千枚作成したが市民の人気を呼んで、コンクール前に完売したため、追加発注



出来あがった力作の数々

1997年(平成9年)10月16日(木曜)

新 潟 日 報 (夕刊)

おかめかぼちや
ウリは笑顔
県外からも
全県コンクール



どれもが立一色ラスたあ、訪れた人たちから思わぬ歓声が上がっていた14日、栃尾市文化センター

(事業係長 深滝 純一)

転載許可応諾
98年10月1日
新潟日報編集局長

「笑いマチには客きたる」
過疎と人口の高齢化に悩む栃尾市に、おかめかぼちやによる活気と賑わいに溢れる「元気な栃尾をつくらう」の声がこだましている。

「笑いマチには客きたる」
過疎と人口の高齢化に悩む栃尾市に、おかめかぼちやによる活気と賑わいに溢れる「元気な栃尾をつくらう」の声がこだましている。

サークル交流

我ら ラッパ族!

十日町市民吹奏楽団

市吹は、今年度で設立24年目となりました。県内一級バンドの中でも古参組になります。雪祭りパレード、消防パレード等公的行事に数多く出演し、年2回の定期演奏会、依頼演奏等を公演して最近では、多くの方々からホール客席を埋めて頂いております。団員数約60名、年齢は若い人から中年族まで幅広く構成されております。県内のみならず遠くは、大阪、広島、愛知等の出身の団員もいます。



国際青

年の年には、全国初の市民バンドとして首相官邸に於いて内閣官房長官より表彰を頂きました。活動を認められ表彰を受けたことは、今でも勲章になっています。

今年度の吹奏楽コンクールでは、平成元年より7度目の県代表の座を射止め、西関東大会へ出場いたします。ここまでやってこれたのは、活動の場所、特に出場した点に於いて、十日町市公民館を通過練習の点に於いて、十日町市並びに市公民館各係職員の皆様に深く感謝し、今後も頑張る所存です。(同団長 富沢 勉 記)

一枚の巻き紙に

季節を見る

身近な花を描く会
彼岸花はどうして日を数えているのか決まって彼岸に咲きます。

私達は身近でその時期に咲く花を、月二回土曜日の午後公民館に集まり、ゆっくりと時間をかけて鑑賞し障子紙に直に絵筆で描写しているグループです。講師は、油絵を描くために佐渡へ帰って来られた岡崎玲子先



生。「みなさんの絵が描ければいいのよ」と、構図のとり方、花の特徴、筆・絵の具の使い方等指導していただいております。一回の講座では一つか二つしか描けなく、自宅描いてきてご指導を受ける人も増えました。町民ギャラリーへの出品や、独自の発表会に向けて描き溜めています。道端に咲く花も描いてみると、「こんなに素敵だったかしら」と新しい発見。描きたいと思っても絵になりにくい花もある。講座の終りには、描いた絵を囲み皆で鑑賞して、先生の評を受けました。これがすごく勉強になり、知らなかった花の名前も覚え、楽しく描いています。(羽茂町 身近な花を描く会 鈴木 初枝 記)

豊栄市中央公民館

館長 倉島 穰 さん

新しいもの好きな当市において、未だ旧き良き時代の残り香を漂わす男!それが中央公民館長であります。四月着任早々、七月からの公民館有料化についての利用者説明会においては、自称「仏の倉」というごくく熱意と真心をもって説明にあたり、利用者の方々から理解を得ることができました。



職場においては、「社会教育」の

名のもと下ネタを主に(具体的に)人生論を職員に諭してくれま。また、酒席ともなれば福島瀧を飲み干さんばかりの勢いがあり、昼同様下ネタをもって周囲を笑いに引き込みます。こんな館長ではあります。家に帰れば十一歳も年下の愛妻と二男一女の「良き夫」「良き父」として、家事に炊事に孤軍奮闘、その腕もたしかなものとか。

四月着任以来休日もあり無く、少しバテ気味の様子、ご自愛のほどよろしく。(同中央公民館公民館係 加藤 正晃 記)

素顔 拝見

小国町教育委員会

主事 桑原 さおり さん

昨年の4月、教育委員会に強力な助っ人がやってきました。その名は「桑原さおり」さんです。何が強力かと言えば「明るく・楽しく・元氣よく」という新しい風を職場に持ち込んでくれたからです。



時にストレッツ体操を取ってくれます。

「さあ皆さんやりましたよ」と、この一声で体は柔らかくなるし、職場は楽しくなるし、と言った具合です。

小国町教育委員会は、新進気鋭の新しい風を持ち込んでくれた桑原さおりさんの出現以来、「明るく・楽しく・元氣よく」をスローガンとしています。(小国町教育委員会 猪俣 博 記)

明るさの一例——「おはようございます。小国町教育委員会です……。」と、電話を我れ先に取り、さわやかなあいさつと共に、的確な応待で相手を受け入れてくれるのです。元氣さの一例——3時の休憩

恵贈資料紹介

保存版

結成50周年記念誌

新潟県連合青年団

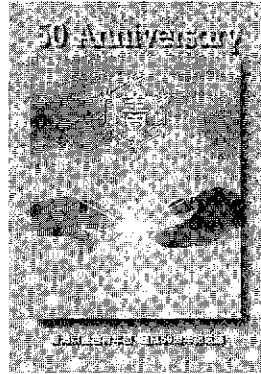


戦後の本県の地域社会で、村起こし、文化推進運動を婦人会と共に展開・リードし、大きな実績・功績を挙げた新潟県連合青年団も、今年50周年を迎えました。

その半世紀50年にわたる回想を、初代団長の小林力三様は巻頭のごあいさつで述べておられますが、特に印象的なことは、

組織づくりと共に、団員の自主自己教育を手がけられたこと等です。当時の新潟大学の理解・

支援を得て、大学の広い教室を借り、一般団員を対象に通信教育の青年教養講座を開設したとあります。しかも、講師陣には、会津八一先生、相馬御風先生をはじめ、在県の学者、有識者の先生方の全面的な協力が得られ、大変成果が挙げられたようです。驚きと共に感銘深く読ませていただきました。



平成9年度

新風〜生涯学習・生涯スポーツ実践記録集

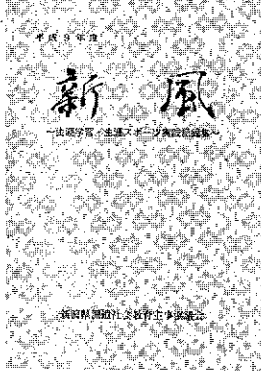
新潟県派遣社会教育主事協議会

昭和49年度に始まった派遣社会教育主事制度の誕生と共に『研究と実践』として継続刊行していたものを、平成4年度から以降『新風』と改称し、会員の研修と実践記録集としてやはり継続刊行してきたそうです。県内40市町村に派遣されている社会教育主事が、それぞれの派遣先市町村での生涯学習・生涯スポーツの推進に取り組んだ

一年間の実践研究のまとめです。平成9年度からは、B5版からA4版サイズに変更、会員各

自がワープロ等で作成した原稿をそのまま印刷、製本したそう

で、正に手づくりの記録集です。各ページ毎に文字や文章のスタイルが違うのも、何か味わいがあるようです。



派遣第一期OBである私も、実践内容の質的な向上と、この制度の定着の確かさを実感しながら、敬意をもって読ませていただきました。

エコー

◇この度は、関プロ公民館研究大会へ参加させていただきまして感謝申し上げます。また写真ありがとうございました。良き記念となります。

この道に入り、あつという間の15年間でした。この間、公民館関係の方々、また地域の皆さんに支えられ、私のような者でも今日まで過ごすことができました。

秋の行事が目白押しで、日々、ばた／＼しております。一つの事業が波紋を広げ、地域に浸透することを願いつつ過ごしております。

公民館へ携わる難しさ、面白さ、また落胆することもありますが、地域の人と共に感動する場面もあり、この心地よさに、また明日への力となり、微力な

表紙解説

狂言師 野村万作による
「真夏の笑い祭典」
昨年、野村万作さんと息子の萬斎さんら狂言界を代表するメンバーが、かがり火の幻想的な舞台上で公演し、県内外から訪れた観客を魅了しました。

がら勤めることができいております。月報から学ばせていただいておりますことも多々ございます。今後共ご指導下さいませよう。お願い申し上げます。(柏崎市中央地区公民館 山川 幸子)

※付記 この表彰を機に、なお一層地域に根ざす公民館づくりに力を注いで行きたい、との同様の主旨の礼状を、柏崎市高浜公民館の関山美子様からいただいたいております。

あとがき

◇10月号の編集を終えたところへ、十日町市から青年学級開設50周年記念集の案内が届きました。昭和23年青年講座として開設・発足以来50周年を迎えられるそう、誠におめでたいことです。全国的にも注目されている青級です。(鈴木 記)

発行所 新潟県公民館連合会
〒951-8053
【新潟市川端町2-9・県林業会館内】
【TEL・FAX (025)224-60731】
発行人 会長 今井 昭 友
編集人 事務局長 鈴木 友 夫
【定価1部150円 年共1,800円】